



第2640地区

創立 昭和26年(1951)2月16日
例会日 毎週木曜日12:30
例会場 ホテル・アゴーラー・ジェンシー大阪堺3F
TEL (072) 224-1121
事務所 〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1
ホテル・アゴーラー・ジェンシー大阪堺8F
TEL (072) 238-3250
FAX (072) 232-3711
会長 佐野 記久子
幹事 林 豊之
会報担当 陶 真光



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

2021-22年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

四
つ
の
テ
ス
ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<https://www.sakai-rc.jp/>

<http://www.rid2640g.com/toyooka/>

特別号(3) 2021年9月30日

『10月からの例会運営について』

会長 佐野記久子

9月末迄の期限を迎える緊急事態宣言について、大阪府は解除する方向で調整され、9月28日には正式・決定がされるであろうと報道されています。

振り返れば、今年度が開始された7月1日には既にまん延防止等重点措置期間であり、その後8月2日より9月30日まで緊急事態宣言の中、私達はWithコロナの例会を余儀なくされてきました。

10月以降の例会運営については、政府・大阪府の発表の内容を確認・検証し、加えて医師会員の皆様の専門的なご意見を伺いながら、理事役員会に於いて慎重に検討を重ねていき、改めて会員の皆様に報告させていただきます。

とはいえ、暫くはリアルとオンラインのハイブリット例会の運営にならざるを得ない状況であることもご理解いただきますようお願い申し上げます。

『会長の時間に変えて』

35年前の自己紹介！

この夏、長期化したコロナ禍の日常生活、ステイホームの時間が多くなったことで一念発起、雑然とした自室の整理、整頓をしようとみこしを上げました。まずは小机の周りにうず高く積み上げられた雑誌や書類、未整理の名刺が沢山入った紙袋、読みさしの数々の単行本。余りの多さに途方に暮れて、諦めかけた時にふと目にした何冊ものクリアファイルホルダー。クリアファイルの中には当法人の広報誌「ふれあい」が収納されていました。

1985年7月 創立15周年を記念して発刊されて以来、36年の間、継続発刊している広報誌です。

この間に広報誌の装丁も何回か変わりましたが、昭和から平成、令和と年号が変わり、その時代を背景にして経験した数々の困難を乗り越えてきた法人の歴史と懐かしい職員の写真などに見とれ、時間の経つのも忘れていました。その中で見つけた1ページ、35年前の自己紹介です。

1986年9月10日 NO. 7

「一輪ざし」

このコーナーに雑文を投稿する事になりました。

まずは自己紹介から

静岡県出身…卯年、獅子座、B型、七赤七
星

趣味……………ゴルフ、ひとり旅、ザツ読書、
三弦

好きなもの…サクランボ、せんべい、イカ、
日本酒少々、巨人、黄昏、日
本水仙、古谷一行、

嫌いなもの…雷、蟻、井戸端会議、二枚目？
好きな言葉…「ひたすらに、ただひたすら
に、ひたすらに」

典型的な楽道家？ご判断を…

唐突に法人経営の重責を引き継いで一年
が経った頃の投稿ですが、35年経った今
も、大方は変わっていないと思います。
当時、日本酒少々は升で2升だろうと曲
解されましたが今は嗜む程度です。古谷一
行さんはその当時だけかな、でも、今も同
じ路線の吉田鋼太郎さんが好きです。
三弦(三味線)は3年くらい習っていました。
昨年初めから続くコロナ禍のこの時期、好
きなゴルフも1年半もラウンドしていま
せんし、季節のお料理を日本酒で頂く事も
皆無なこの頃、一日も早く穏やかな日常生
活が出来る日が戻ってくる事を願うばかり
です。



訂正のお知らせとお詫び

先日、郵送させていただきましたクラブア
ssenブリー資料(堺ロータリークラブ概
況)に誤りがございました、下記の通りお
知らせいたします。慎んで訂正とお詫びを
申し上げます。

記

P18 11行目

会員増強委員会→会員増強委員長
R情報委員会 →R情報委員長

P78 6行目

東野委員長→東野会長

以上

10月卓話プログラム

10/7

「関西電力グループの
ダイバーシティの取り組み」

野地小百合会員

10/14

「今からできる介護の準備」

鹿毛 靖会員

10/21

「ガバナーアドレス」

第2640地区 豊岡敬ガバナー

10/28

「ストップ！慢性腎臓病

一腎臓をまもって健康に長生き」

大阪労災病院副院長 山内 淳氏

紹介者 田内 潤会員

ロータリーレート

1ドル=110円

R財団委員会より

ハイライトよねやま

2020学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で563校(前年度576校)。指定校からの被推薦者数は1,804人(同1,894人)で、この中から新規奨学生約600人が選ばれます。今回、初指定校は19校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。

大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、12地区(同13地区)32校(同32校)となりました。

各地区委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。

当会からは8月6日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締め切りは例年通り、10月15日となります。※指定校一覧、募集要項・申込書式は、ホームページにて公開しています。

まもなく米山月間が始まります。

10月はいよいよ米山月間です。

今年も、ロータリー米山記念奨学会より恒例の『豆辞典』が届きます。米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。1人一冊お手元にお持ちください。元米山奨学生で、堺ロータリークラブ奨学生となりましたビジャロボス、ルイスアントニオ君が10月で最終となります。10月7日に卓話をお願いしておりましたが、研究の為メキシコに帰国中です。日本に戻って、2週間の隔離期間を経てからの卓話となりますので、最後のお話しを楽しみにお待ち下さい。

長きにわたりお世話いただきました、木澤カウンセラー様有難うございました。

米山奨学会委員会より

ロータリーニュース

「未来ビジョン委員会」設置についてのすべての地域で熱波、豪雨、干ばつ、熱帯低気圧の極端な異常気象はすでに顕在化し、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、多くの人が振り回され「2度目の秋」を迎えます。ロータリー年度も早いもので三か月が過ぎました。早い地区では地区大会開催が計画されているかと思えます。さて今年度、ロータリーは、会員基盤の成長への多大なコミットメントと功績を示した会員を認証するプログラムを立ち上げました。新会員推薦者を認証するメンバーシップ・ソサエティで、25人以上の新会員を推薦した会員を紹介するバーチャル形式のギャラリーです。認証レベルにはプラチナレベル(75名以上推薦)、ゴールド(50~74名)、シルバー(30~49名)、ブロンズ(25~29名)5つのレベルがありますが、日本はゴールド2名、シルバー11名、ブロンズ10名の方々がいらっしゃいます。是非ともMy ROTARYの会員コーナーでご覧ください。さて、皆様の地区では「戦略計画委員会」が設置されていますか? 団塊の世代が75歳を迎え、各クラブに於いてコロナ禍の影響もありますが、会員の高齢化と会員減少がみられます。クラブ、地区においてこの問題に真剣に取り組む努力をしていますが、既存の会員は毎年かならず歳を重ねていきます。高齢化から老齢化の道に進まないために毎年新しい会員を入れていくことはクラブの活性化に繋がります。又、入会5年以内の退会が目立つのも事実です。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務です。「将来、こうありたい」と思う3年後・5年後・10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。私の所属する2510地区では、今年度から改めて地区クラブ奉

仕委員会が中心となり、クラブの「戦略計画委員会」を「未来ビジョン委員会」と名称を変え委員会の設置を改めて強く呼びかけることにしました。計画立案のプロセスとして第1段階：クラブの現状分析、第2段階：クラブのビジョン作成、第3段階：ビジョン実現の為の計画作成、第4段階：計画の進捗確認・検証・調整としました。各クラブにおける「未来ビジョン委員会」は、それぞれのクラブの自主性と独自性を尊重し、これからのクラブの在り方を諮問していくものです。現会長・直前会長・次年度会長・次々年度会長を含み継続性に配慮する。幅広い見解を取り入れるために、出来るだけ多様な会員の参加、「ロータリーのビジョン声明」と「ロータリーの戦略的優先事項と目的」に沿ったものとする。地区戦略計画作成の参考にして頂ければと思います。我々ロータリアン、ロータリークラブ、地区はこのような状況においても「SINKA」をしなければなりません。新価：新しい価値を作り出す。深化：改善により魅力を高めていく。真価：世の中に認められる。進化：そして前進して行くのです。TOGETHER～GROW～ACTION をもって皆様の地区・クラブが益々のご発展されます事ご祈念申し上げます。

第1地域 ロータリーコーディネーター
補佐 福井敬悟（札幌手稲 RC）

「ロータリー奉仕デー」に参加しよう！
地球環境保全プロジェクト
（海岸清掃）について

2021-22 年度に、シェカール・メータ RI 会長提唱のもと、国際ロータリーが全世界で実施を計画している「ロータリー奉仕デー」の一環として、Rotary TEAM JAPAN は「地球環境保全プロジェクト」を展開します。これは、世界のロータリアンが同じ日に海岸や河川、湖沼の清掃をロータリーファミリーや他のボランティア団体、地域住民と共に実施するグローバル

イベントです。「環境」は、国際ロータリーの7番目の重点項目となりました。

そこで国際ロータリー第2820地区は、以前より計画していた海岸線の一斉清掃を9月12日（日）に近隣の地区と一緒に実施します。この計画を日本全国の地区に広めていく計画で、国際ロータリーもこの計画を推奨しております。この取り組みを、第2820地区のみならず、全国的に拡大する事ができれば、素晴らしい事業になるのではないかと予感しております。

現在日本のロータリーは、課題として、会員増強と公共イメージの向上に取り組んでおります。もちろん、他にも重要な課題があることは承知しておりますが、個人的には、この2つを重要視しております。

会員拡大には、ロータリークラブ自身の魅力、会員自身の充実感、満足感がなければなりません。また地域社会の皆さま方からの認知・評価等も重要な要素であると思えます。Each One, Bring One は、会員自身にロータリーに対する評価がなければ、難しいでしょうし、地域社会からの肯定的評価がなければ、これまた困難だと思えます。ロータリアン自身の意欲を喚起し、地域社会からの良い評価をうけるために、各地区、各クラブはそれぞれ努力されてきたと思えます。しかし、その結果は物足りなさを感じておられるのではないかと感じております。会員の意欲を高め、地域社会の認知度を高める一つの方法として、「ロータリー奉仕デー」のプロジェクトを活用してみても、如何でしょうか！各地区、各クラブの皆さまのご検討、ご理解をお願い申し上げます。

第3地域 ロータリー公共イメージ
コーディネーター補佐
桑原 征一（新居浜 RC）

◆堺ロータリークラブは、9月26日（日）社会奉仕委員会、青少年アクト委員会、堺RAC合同にて、浜寺公園にて清掃活動を実施致しました。